



ろくのへ

議会だより

第69号

平成23年7月15日



前議会を担った人達

今号の内容

| | | |
|--------|-------|-------|
| 第4回定例会 | | 2P~3P |
| 一般質問 | | 4P~6P |
| 第3回臨時会 | | 8P~9P |
| 新議員紹介 | | 10P |

町民に選ばれた新たな顔ぶれ、

新議会始動



平成23年第4回定例会は、6月10日招集され、14日までの5日間の会期で開催しました。

提案された議案は、報告3件、議案1件、推薦1件でいずれも原案どおり承認・可決しました。

また、一般質問には3名の議員が登壇し、理事者側の所信をただしました。

平成23年 第4回定例会

主な審議内容

■ 報告

◎ 専決処分等の事項の報告について

▽六戸町税条例の一部を改正する条例
地方税法の一部改正に伴い六戸町税条例の一部を改正しました。

・東日本大震災に係る雑損控除額等の特例

・東日本大震災に係る住宅借入金等特別税額控除の適用期限の特例
・東日本大震災に係る固定資産税の特例の適用を受けようとする者がすべき申告等

◎ 繰越明許費繰越計算書について

▽平成22年度六戸町一般会計繰越明許費繰越計算書について

平成23年度に繰り越しました。

繰越明許費

年度内に支払が終わらない見込みのあるものについては、予算の定めるところにより、翌年度に繰越して支出できる。

平成22年度六戸町一般会計繰越明許費繰越計算書

| 事業名 | 金額 | 翌年度繰越額 | 事業名 | 金額 | 翌年度繰越額 |
|--------------|------------|------------|---------------|------------|------------|
| | 円 | 円 | | 円 | 円 |
| 町道整備事業 | 15,000,000 | 15,000,000 | 六戸中学校耐震補強関連事業 | 31,237,000 | 31,005,000 |
| 図書館整備事業(小学校) | 450,000 | 450,000 | 図書館整備事業(図書館) | 3,017,000 | 3,017,000 |
| 図書館整備事業(中学校) | 300,000 | 300,000 | 合計 | 50,004,000 | 49,772,000 |

平成 22 年度六戸町一般会計事故繰越計算書

(単位：円)

| 事業名 | 支出負担 行為額 | 左の内訳 | | 支出負担 予 定 額 | 翌 年 度 繰 越 額 |
|------------------------|-------------|------------|------------|---------------|----------------|
| | | 支出済額 | 支出未済額 | | |
| 道路新設 改良事業 (道路舗装) | 29,501,850 | 0 | 29,501,850 | 0 | 29,501,850 |
| 地 方 特定事業 (道路改築) | 22,445,850 | 0 | 22,445,850 | 0 | 22,445,850 |
| 開知小学校 構 内 整備事業 | 66,374,700 | 19,057,500 | 47,317,200 | 0 | 47,317,200 |
| 合 計 | 118,322,400 | 19,057,500 | 99,264,900 | 0 | 99,264,900 |

◎ 事故繰越計算書について
 ▽平成22年度一般会計事故繰越計算書について
 東日本大震災により資材の入手が困難となり
 年度内完成ができないため、平成23年度に繰り
 越しました。

平成 23 年度一般会計補正 1億 3383 万円追加され

総額 47 億 1,883 万円となりました

(歳入)

(単位：千円)

| 款 | 項 | 既 定 額 | 補 正 額 | 計 |
|------------|-----------|-----------|---------|-----------|
| 1 町 税 | | 836,105 | 23,891 | 859,996 |
| | 2 固定資産税 | 458,400 | 23,891 | 482,291 |
| 14 国庫支出金 | | 521,674 | 4,300 | 525,974 |
| | 1 国庫負担金 | 325,585 | 4,300 | 329,885 |
| 15 県 支 出 金 | | 301,533 | 64,883 | 366,416 |
| | 1 県 負 担 金 | 161,232 | 2,150 | 163,382 |
| | 2 県 補 助 金 | 111,942 | 62,733 | 174,675 |
| 19 繰 越 金 | | 9,000 | 40,000 | 49,000 |
| | 1 繰 越 金 | 9,000 | 40,000 | 49,000 |
| 20 諸 収 入 | | 32,845 | 756 | 33,601 |
| | 5 雑 入 | 27,966 | 756 | 28,722 |
| 歳入合計 | | 4,585,000 | 133,830 | 4,718,830 |

(歳出)

(単位：千円)

| 款 | 項 | 既 定 額 | 補 正 額 | 計 |
|----------|---------|-----------|---------|-----------|
| 1 議 会 費 | | 77,469 | 23,809 | 101,278 |
| | 1 議 会 費 | 77,469 | 23,809 | 101,278 |
| 2 総 務 費 | | 667,344 | 756 | 668,100 |
| | 1 総務管理費 | 516,622 | 756 | 517,378 |
| 3 民 生 費 | | 1,229,742 | 102,699 | 1,332,441 |
| | 1 社会福祉費 | 675,231 | 8,600 | 683,831 |
| | 2 児童福祉費 | 554,511 | 94,099 | 648,610 |
| 10 教 育 費 | | 537,381 | 6,566 | 543,947 |
| | 5 保健体育費 | 98,759 | 6,566 | 105,325 |
| 歳出合計 | | 4,585,000 | 133,830 | 4,718,830 |

議 案

◎ 平成23年度六戸町一般会計補正予算について(第1号)

▽主な内容

- ・ 地方議会議員年金制度廃止による、議員共済費負担金
- ・ 第二日の出保育園定員増加、並びに施設老朽化にともなう改築費補助金



下田 敏美 議員

道の駅「ろくのへ」の管理運営について

質問

1. 道の駅「ろくのへ」の管理運営は、「株式会社産直ろくのへの郷」が任されているが、今後も町が継続して管理運営を一部負担してやるべきと思いますが、どのように考えているか。

2. 多くのシルバー世代の方々が毎日農産物や加工品を出荷し、収入を得て生きがいを感じているので、生きがい対策の場としても支援が必要と思うが、どのように考えているか。

町長

1. 「道の駅」につきましては、メイプルふれあいセンターが道の駅「ろくのへ」に登録されて以来、来客数



が飛躍的に増加し、現在では年間二十万人を越え、町の重要な観光・物産の交流拠点施設として賑わいを見せています。

管理運営費につきましては、今年四月に法人化した「株式会社産直ろくのへの郷」と業務委託契約を結び、施設内の清掃、観光案内への対応、加工施設や機械使用の指導、また、駐車場及び野外広場等の環境整備の業務に係る人件費分を、委託料として支払いをしているところであります。

管理運営費の一部負担については、当面継続する方

道の駅「ろくのへ」情報

道の駅ろくのへ
メイプルふれあいセンター

平成15年5月に町特産品の研究開発や観光情報発信施設として完成し、平成19年8月に道の駅に登録されました。

平成23年4月より(株)産直ろくのへの郷が町から運営委託され、新鮮な野菜や野菜ドーナツなどの加工品等の販売・PRをはじめ、そば打ちやお菓子作りなどの講習会も開催しています。



また、軽食コーナーではJAおいらせ女性部六戸支部そばの会によるシャモロックを使った、「シャモロック親子丼」、「シャモ肉入りラーメン」、「シャモ肉入りそば」が味わえます。



さらに、奥入瀬川流域に現存する最古の家屋と言われている町指定文化財の旧苦米地家住宅が併設され、無料で見学できます。

向で考えておりますが、将来的には、指定管理者制度の導入について、検討して参りたいと考えております。

2. 生きがい対策の場としての支援については、設置当初より、会員皆さんの生きがいの場として、利用されていと思っておりますので、今後も今までどおり活用していただき、他の道の駅等に勝るとも劣らぬよう接客やサービス向上を目指し、訪れる人々が満足して利用できるような活用していただきたいと思います。



河野 豊 議員

ひばりヶ住宅・館野団地に 集会所建設の意向はあるか

質問

第四次六戸町総合振興計画の中で、住民相互の交流機会の減少・地域の連帯感の希薄化が指摘されています。地域コミュニティを高めるためには、町営住宅にも集会所の整備が必要と思いますが、町長の考えは。

町長

各町内会の集会所・公民館は、それぞれの町内会が主体となり会員からの負担金や町からの補助金等で自主的に建設しています。このような集会所建設のため

の活動も地域コミュニティ活動も基本的なものであると思います。

ご質問ですが、現在のところ建設の予定はありません。なぜならば、ひばりヶ丘住宅町内会においては、七百地区公民館を利用して総会等を開催していると聞いており、また、館野団地町内会においては、就業改善センター・文化ホールが近くにあります。どちらも町の施設であり、必要であればそちらを有効に利用することで、新築するよりも町内会の負担も経費も節約になると思いますので、ぜひ今ある町の施設を利用し活動していただきたいと思っています。

ひばりヶ丘住宅案内図



女性管理職の登用の 考え方はあるか

質問

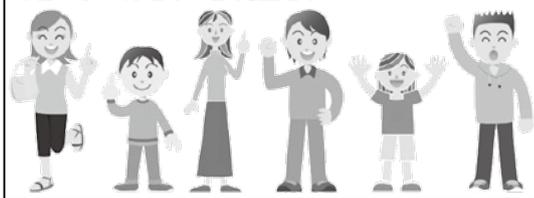
男女共同参画社会基本法ができて久しくなりますが、適材適所の考えの下、女性管理職の登用を実施し、町民とのコンセンサスが今以上に高まることを期待したいが、町長の考えは。

町長

男女共同参画社会の形成を推進する「男女共同参画社会基本法」が平成10年6月に施行され、その前段で男女雇用機会均等法など、女性が職場でより活躍できるように必要な制度が整備されております。

町としましては、職員の男女を問わず、その時々の職務に応じ職員研修を行うっており、職員の資質の向上など人材の育成に努めているところであります。また、職員の特性を十分に発揮し、活

男女共同参画社会の実現を目指して



躍できるような職員を配置しています。

管理職は、業務上の各種制度の理念を理解し、確実な制度運営を行い、ひとつ先を考えて、適切な判断と的確な指示を行うことができ、課題に対しては職員とともに解決する姿勢などが求められております。

男女にこだわらずそのような職員を管理職として登用するという考えは従来から変わっておりませんので、ご理解をいただきたい。



杉山茂夫 議員

六戸町 例規集について

質問

町ホームページの例規集の記述は縦書きで、漢数字の記載は読みにくい。算用数字での記述に改める考えはないか。

町長

例規集は、国及び県の法律、条例と同様にすべて縦書き表記で、漢数字となっており、ホームページの記載は、その例規集をもとにしているため、数字は漢数字となります。

算用数字にするためには、例規集を横書き表記に変更する必要があり、変更作業に伴う費用も発生します。

今後、議案・例規集を含め、横書きの表記にする費用との効果を検討しますが、当面現在のままで運用して参りたいと思います。

自治基本条例 制定について

質問

地方主権改革が叫ばれる中、町民との協働による「まちづくり」を提唱する町として「自治基本条例」を制定する考えはあるか。

町長

「自治基本条例制定について」は、地方分権一括法が平成11年7月に施行され、各自治体が自らの判断で責任ある行財制運営を行う時

代となっておりま。

当町では、平成12年度から「ふれあいの郷づくり事業」を始め、その制度を活用して、町内会等が地域の課題等解決のため、自主的に企画し、事業を実施、運営するなど、すでに自治基本条例の趣旨に沿ったことを行っていると思えます。

そのような状況をふまえ、現段階では自治基本条例の制定は考えておりませんが、住民の地域づくりの動向に応じて検討して参ります。

電子投票 実施について

質問

1. 現在、全国自治体の中で電子投票を実施したのは、六戸町だけであるが、今後実施していくお考えか。

2. 記名式投票よりも費用が掛かる等の報道について問う。

町長

1. 現在、全国で電子投票に係る条例を制定しているのは六戸町、その内二市は当面休止となっています。ご存知のとおり、電子投票は無効と判定されることがなく、有権者の意思が正確に反映されること、自書が困難な方であっても投票ができるなどメリットがあり、記名式に比べ投票が行いやすい。住民に浸透していることから、当面は、実施したいと考えています。

2. 今回の議会議員選挙で、電子投票に係る委託料が四百六十一万円となっており、そのうち国からの特別交付税で三百三十五万円が措置されることになっています。現在、全国二十三の市町村で電子投票の国政選挙への導入、また、財政負担の軽減に関する要望活動を行っております。

町営住宅 跡地について

質問

1. 町営住宅の跡地について、売却かあるいは町有地として残すか、計画があれば伺いたい。

2. 館野住宅跡地は、近くに老人福祉センターや郷土資料館、館野公園があり、相互に利用し合うことが考えられる。地域の声を聞いて計画を進めるべきと思うがどうか。

町長

1. 土地利用については、具体的な計画はありません。一部売却も選択肢に含めて検討を続けて参りたいと思っています。

2. 館野住宅跡地は、今後館野地区の良好な環境に見合った土地利用がなされるべきと考えます。

今後公益的に資するような具体的な動きが出てきたときには、地域の皆様をはじめ住民の声を反映させて参る所存であります。

六戸町農業委員会委員の推薦



古里 厚子氏



久田 伸一氏

◎ 六戸町農業委員会委員の
議会推薦

第4回定例会において、議会推薦の農業委員2名が決まりました。任期は、平成23年7月20日から3年間です。

議会を傍聴してみませんか

次回9月定例会



町議会は、町の予算や、身近な問題について話し合う大切な会議の場です。

「町政を知る良い機会!!」

議会は、年4回の定例会（3、6、9、12月）、臨時会（随時）を開催します。

次回定例会は、9月上旬を予定しています。

本会議の傍聴を希望される方は役場4階の傍聴受付簿に、住所、氏名を記入しご入場ください。また、本会議の状況は、役場1階ロビーのテレビでも中継放送しておりますのでそちらもどうぞご覧ください。

▽決算と予算特別委員会が傍聴できます。

- ・ 決算9月 【前年度決算審議】
- ・ 予算3月 【新年度予算審議】

詳しい日程等については、議会事務局までお問い合わせください。

☎ 0176-55-4547（直通）

5月改選後、新メンバーによる初めての広報編集です。

ありのままを判りやすく編集するよう努力して参りたいと思っております。

紙面についてのご感想・ご意見を議会広報委員会（議会事務局）までお寄せください。今後ともよろしくお願い致します。

新しい議会構成員が

決まりました

平成23年 第3回臨時会

任期満了に伴う町議会議員選挙後、初めての議会（平成23年第3回臨時会）が5月2日に開会されました。この臨時会は、議長、副議長の選挙をはじめ、議会の各常任委員の選任と各一部事務組合議会議員の選出を行った後、報告10件、議案1件の審議をし、原案のどおり可決しました。

就任のあいさつ



副議長
母良田 昭



議長
苦米地 繁雄

町民の皆様には、日ごろ議会運営につきまして、ご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

このたび、選挙改選後初の臨時会におきまして、私ども議長並びに副議長にそれぞれ選出され、その要職に就くことになりました。

もとより微力ではありますが決意を新たにし、地方自治発展のため最善の努力を尽くす所存でありますので、町民の皆様にはさらなるご支援とご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。

総務常任委員会

委員長 円子 徳通
副委員長 高坂 茂
委員 附田 輝雄
河野 豊
母良田 昭
山本 実

産業民生常任委員会

委員長 川村 重光
副委員長 久田 伸一
委員 杉山 茂夫
下田 敏美
金崎 盛三
苦米地 繁雄

議会運営委員会

委員長 金崎 盛三
副委員長 河野 豊
委員 下田 敏美
川村 重光
円子 徳通
母良田 昭

十和田地域広域事務組合議会議員

杉山 茂夫
下田 敏美
川村 重光
河野 豊

十和田地区環境整備事務組合議会議員

山本 実

上北地方教育・福祉事務組合議会議員

高坂 茂

農業委員会委員

久田 伸一

監査委員

附田 輝雄

議会広報委員会

委員長 河野 豊
副委員長 杉山 茂夫
委員 附田 輝雄
高坂 茂
下田 敏美
川村 重光

主な審議内容

■ 報告

◎ 専決処分事項の報告について

▽六戸町原子力発電施設等立地地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例について

▽六戸町承認企業立地計画に従って設置される施設に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例について

▽六戸町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

■ 議案

◎ 監査委員の選任につき同意を求めることについて

任期満了による監査委員（議会選出）に附田輝雄氏が決まりました。

▽六戸町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

▽平成22年度六戸町一般会計補正予算について（第5号）

▽平成22年度六戸町国民健康保険事業特別会計補正予算について（第4号）

▽平成22年度六戸町老人保健特別会計補正予算について（第1号）

▽平成22年度下水道事業特別会計補正予算について（第4号）

▽平成22年度六戸町介護保険事業特別会計補正予算について（第4号）

▽平成22年度六戸町後期高齢者医療特別会計補正予算について（第4号）



新議員の紹介

(任期 平成23年5月1日～平成27年4月30日)

【議席番号順に掲載】



4 高坂 茂



3 久田 伸一



2 附田 輝雄



1 杉山 茂夫



8 円子 徳通



7 河野 豊



6 川村 重光



5 下田 敏美



12 苫米地 繁雄



11 金崎 盛三



10 山本 実



9 母良田 昭

編集後記

いよいよ夏本番を迎え、今年は天気予報ならぬ電気予報が出ています。電気の供給不足が懸念されていますが、皆で節電に協力し、今年の夏をのりきりしましょう。

先の東日本大震災は未曾有の大災害をもたらした。原発による放射能汚染が不安を増大させています。一刻も早い収束と復興を願うばかりですが、国民不在の政治が、不安定さにますます拍車をかけている状況には、目を覆いたくありません。

ところで、町内ではあちらこちらで、にんくの収穫が始まりました。去年は雨に祟られましたが、今年は天気に恵まれそうで、品質の高いにんにくが出来るよう期待したいと思えます。さて、議会は新メンバーによる構成がなされ、

広報委員会もメンバーが新しくなりました。より早く、より見やすく、より分かりやすくをモットーに努力してまいりますので、今後とも、ご愛読をよろしくお願い申し上げます。

広報委員長

河野 豊

